

MÉMOIRES 2021

ジャパンカップ

第41回ジャパンC(GI)優勝馬コントレイル



栄光の航跡を描いて三冠馬がラストウイン

万感の思いを乗せた涙のラストラン。三冠馬は、やっぱり強かった。海外から3頭のG1馬が参戦する中、単勝1.6倍と圧倒的な1番人気に推されたのは、史上8頭目の三冠馬コントレイルだった。続く2番人気は3歳のシャフリヤール。他にも6歳のワグネリアン、8歳のマカヒキと、史上初めて4頭の日本ダービー馬が顔を揃える豪華メンバーの一戦となった。父のディーブインパクト以来、史上3頭目となる無敗の三冠制覇を達成したコントレイルは、しかし菊花賞を最後に勝ち星から遠ざかっていた。2020年のジャパンCはアーモンドアイの2着。4歳初戦の大阪杯はレイパレの3着。そして天皇賞(秋)もエフフォーリアの2着。もうこれ以上負けるわけにはいかない。プライドを懸けて挑むこのジャパンCは、コントレイルにとって現役最後の一戦となることがすでに決まっていた。アリストテレスの先導で始まったレースは、向正面で最後方から一気に上昇して先頭を奪ったキセキが後続を引き離し、3~4コーナーへと入っていった。コントレイルは中団でじっと動かず追走。直線、アルゼンチン共和国杯を連覇してきた3番人気のオーソリティがスパートして好位から抜け出す。それを追撃するシャフリヤール。しかしそのとき、すでに外へと持ち出されたコントレイルのエンジンには火が入っていた。

1歳下のダービー馬を捉えて置き去りにすると、オーソリティに並びかけ、あっという間に交わす。それでも弾むような末脚は止まらない。府中の長い直線に、飛行機雲が真一文字に伸びる。最後は2馬身突き放してゴール。見事な復活で父仔制覇を達成するとともに、有終の美を飾ってみせた。

勝利騎手インタビューの冒頭、福永祐一騎手は言葉に詰まって目頭を押さえ、「今日で終わりだと思うと、こみ上げるものがありました」とパートナーへの思いを吐露した。レース後には引退式が行われ、亡き父の後継種牡馬として、次なるステージへ向かうこととなったコントレイル。無敗の三冠馬から生まれた無敗の三冠馬は、やっぱり強かった。



▲キセキ(帽色・赤・右)を先頭に各馬が最後の直線へ。

▶ディーブインパクト産駒として史上初の三冠馬となるシャフリヤールは、2015年のシウナンバンドラ以来となるジャパンC制覇となった。



第41回ジャパンカップ(GI)

11/28 東京競馬場 2400m(芝・左) 晴・良 18頭

着順	馬名	性別	年齢	斤量	騎手	調教師	タイム/着差	人気	通過順位
1	コントレイル	牡	4	57	福永 祐一	矢作 芳人	2:24.7	①	⑧⑦⑧⑧
2	オーソリティ	牡	4	57	C.ルメール	木村 哲也	2	③	⑤④⑤②
3	シャフリヤール	牡	3	55	川田 将雅	藤原 英昭	1 1/2	②	⑤⑤⑥⑤
4	サンレイポケット	牡	6	57	鮫島 克駿	高橋 義忠	3/4	⑩	④⑥⑥⑦
5	グランドグローリー	牝	5	55	C.デムーロ	G.ピエトリニ	3/4	⑧	⑨⑨⑨⑨
6	ユーバーレーベン	牝	3	53	M.デムーロ	手塚 貴久	クビ	⑤	⑦⑧⑨⑨
7	シャドウディーヴァ	牝	5	55	横山 典弘	斎藤 誠	1/2	⑪	③②③⑤
8	ジャパン	牡	5	57	武 豊	A.オブライエン	クビ	⑨	⑪⑫⑪⑫
9	アリストテレス	牡	4	57	横山 武史	音無 秀孝	1	④	①①②②
10	キセキ	牡	7	57	和田 竜二	辻野 泰之	1	⑦	⑩⑭①①
11	ブルーム	牡	5	57	R.ムーア	A.オブライエン	1/2	⑥	⑭⑫⑪⑨
12	ユーキャンスマイル	牡	6	57	藤岡 佑介	友道 康夫	1	⑭	⑬⑭⑬⑫
13	モズベッコ	牡	5	57	池添 謙一	森田 直行	1 1/2	⑩	⑭⑭⑭⑭
14	マカヒキ	牡	8	57	藤岡 康太	友道 康夫	クビ	⑫	⑫⑭⑭⑭
15	ロードマイウェイ	牡	5	57	三浦 皇成	杉山 晴紀	3	⑯	⑯⑯⑯⑯
16	ムイトオブリガード	牡	7	57	柴田 善臣	角田 晃一	クビ	⑮	⑯⑯⑯⑯
17	ウインドジャマー	騾	4	57	北村 宏司	藤沢 和雄	アタマ	⑰	⑰⑰⑰⑰
18	ワグネリアン	牡	6	57	戸崎 圭太	友道 康夫	クビ	⑬	②②③②

単勝 ②160円 複勝 ②110円 ⑦140円 ④120円 枠連(1-4) 530円
馬連 ②-⑦530円 馬単 ②-⑦670円 ワイド ②-⑦210円 ②-④150円 ④-⑦330円
3連複 ②-④-⑦510円 3連単 ②-⑦-④1,780円

ハロンタイム 12.7-11.5-12.8-12.6-12.6-12.3-11.6-11.6-11.7-11.6-11.5-12.2
通過タイム 600m ③37.0-800m ④49.6-1000m ①1:02.2-1200m ①1:14.5-1400m ①1:26.1-1600m ①1:37.7-1800m ①1:49.4-2000m ②2:01.0-2200m ②2:12.5

優勝馬 **コントレイル**
2017.4.1生 父ディーブインパクト 母ロードクロサイト 母の父Unbridled's Song
新冠・(株)ノースヒルズ生産 馬主:前田晋二氏